



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月13日

上場会社名 東京テアトル株式会社
 コード番号 9633 URL <https://www.theatres.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 太田 和宏
 (氏名) 松岡 毅
 TEL 03-3355-1010

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	8,782	8.1	231		276	385.5	215	
2019年3月期第2四半期	8,123	9.9	4	96.8	57	71.2	135	

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 223百万円 (%) 2019年3月期第2四半期 60百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	28.05	
2019年3月期第2四半期	17.62	

(注) 2020年3月期第2四半期の営業利益の対前年同期増減率は、1,000%を超えるため、「-」と記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	24,764	13,913	56.2	1,812.21
2019年3月期	25,154	13,766	54.7	1,793.09

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 13,913百万円 2019年3月期 13,766百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		10.00	10.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	4.6	100	78.4	150	72.5	50	63.5	6.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	8,013,000 株	2019年3月期	8,013,000 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	335,247 株	2019年3月期	335,247 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	7,677,753 株	2019年3月期2Q	7,713,622 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2020年3月期第2四半期連結累計期間（2019年4月1日～2019年9月30日、以下「当四半期（累計）」といいます。）におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、通商問題によって海外経済に与える影響が懸念されるなど、先行きにつきましては依然として不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当四半期（累計）の連結業績は、映像関連事業が大幅な増収となったことなどから売上高8,782百万円（前年同期比8.1%増）、営業利益231百万円（前年同期は営業利益4百万円）、経常利益276百万円（前年同期比385.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益215百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失135百万円）となりました。

■連結経営成績（百万円）

	前年同期	当四半期（累計）	増減
売上高	8,123	8,782	+658
営業利益	4	231	+227
経常利益	57	276	+219
親会社株主に帰属する四半期純利益	△135	215	+351

セグメント別の業績概況は以下のとおりです。

■セグメント別外部売上高（百万円）

売上高	前年同期	当四半期（累計）	増減
映像関連事業	1,879	2,395	+515
飲食関連事業	3,244	3,309	+65
不動産関連事業	2,999	3,078	+78
計	8,123	8,782	+658

■セグメント別営業損益（百万円）

営業利益	前年同期	当四半期（累計）	増減
映像関連事業	0	117	+117
飲食関連事業	△66	54	+120
不動産関連事業	430	443	+13
調整額	△359	△384	△24
計	4	231	+227

<映像関連事業>

(映画興行事業)

『愛がなんだ』が大ヒットを記録し、『プロメア』『海獣の子供』等も高稼働したことから、前年同期比で大幅な増収となりました。

当四半期末の映画館数及びスクリーン数は、前年度末と同じ9館24スクリーンです。

(映画配給事業)

『それいけ！アンパンマン きらめけ！アイスの国のパニラ姫』『映画 きかんしゃトーマス GO!GO!地球まるごとアドベンチャー』等が好成績を収めたことや、出資作品の配分金収入が計上されたことから、前年同期比で増収となりました。

(ソリューション事業)

既存クライアントから大型の屋外交通広告を受注したことや、シネアド（映画館CM）の受注が増加したことから、前年同期比で大幅な増収となりました。

以上の結果、映像関連事業の売上高は2,395百万円（前年同期比27.4%増）となり、営業利益は117百万円（前年同期は営業利益0百万円）となりました。

<飲食関連事業>**（飲食事業）**

前年度に出店した5店舗がフル稼働したものの、不採算店舗を整理したことから、前年同期並みの売上高となりました。

当四半期末における飲食店及び惣菜店の店舗数は下表のとおりです。

■飲食店及び惣菜店の店舗数

	前年度末	当四半期末	増減
焼鳥専門店チェーン「串鳥」	43	44	+1
串焼専門店「串鳥番外地」他	5	5	0
ダイニング&バー	8	8	0
飲食店 合計	56	57	+1
惣菜店 合計	1	1	0

※2019年6月26日に「串鳥」北2条東店が開店いたしました。

以上の結果、飲食関連事業の売上高は3,309百万円（前年同期比2.0%増）となりましたが、上記の5店舗フル稼働による増益及び不採算店舗の閉店効果等により営業利益は54百万円（前年同期は営業損失66百万円）に改善いたしました。

<不動産関連事業>**（不動産賃貸事業）**

賃貸ビルにおいて高稼働を維持したものの、一部のテナント入替えに伴う一時的な空き区画が発生したことから、前年同期比で減収となりました。

（中古マンション再生販売事業）

中古マンション再生販売において都内の物件販売が好調に推移し、販売件数及び販売価格が上昇したことから、前年同期比で増収となりました。

以上の結果、不動産関連事業の売上高は3,078百万円（前年同期比2.6%増）、営業利益は443百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明**①資産負債及び純資産の状況****（資産の部）**

資産合計は、前年度末と比べて389百万円減少し、24,764百万円となりました。これは、販売用不動産が522百万円増加しましたが、現金及び預金が1,000百万円減少したこと等によるものです。

（負債の部）

負債合計は、前年度末と比べて536百万円減少し、10,851百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が364百万円減少したこと、未払金が188百万円減少したこと等によるものです。

（純資産の部）

純資産合計は、前年度末と比べて146百万円増加し、13,913百万円となりました。これは、利益剰余金が138百万円増加したこと等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当四半期末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は、前年度末より1,015百万円減少し2,922百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、支出した資金は553百万円（前年同期比280百万円減）となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益が271百万円、減価償却費が203百万円、たな卸資産の増加額が580百万円、仕入債務の減少額が364百万円になったこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、支出した資金は224百万円（前年同期比942百万円減）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出182百万円があったこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、支出した資金は237百万円（前年同期比33百万円減）となりました。この主な要因は、長期借入による収入が410百万円となったこと、長期借入金の返済による支出が549百万円となったこと、配当金の支払いによる支出が75百万円となったこと等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当四半期（累計）の業績は、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益において既に2019年8月9日公表の2020年3月期の通期連結業績予想を上回っておりますが、消費税増税後の消費動向等を慎重に判断する必要がありますことから、現時点では当初の予想を据え置きといたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,897,832	2,897,572
受取手形及び売掛金	797,933	764,861
有価証券	200,000	200,000
商品	93,109	145,227
販売用不動産	1,710,220	2,233,115
貯蔵品	20,497	21,655
その他	558,239	652,757
貸倒引当金	△4,489	△841
流動資産合計	7,273,342	6,914,348
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,775,154	4,732,376
機械装置及び運搬具（純額）	39,416	36,546
工具、器具及び備品（純額）	284,404	273,209
土地	9,977,189	9,977,189
リース資産（純額）	62,222	68,983
建設仮勘定	—	3,286
有形固定資産合計	15,138,388	15,091,592
無形固定資産		
借地権	34,237	34,237
ソフトウェア	59,996	60,196
その他	3,776	7,562
無形固定資産合計	98,011	101,996
投資その他の資産		
投資有価証券	1,903,344	1,916,386
長期貸付金	1,250	820
差入保証金	419,491	420,154
繰延税金資産	216,929	217,831
その他	209,867	198,568
貸倒引当金	△106,465	△96,833
投資その他の資産合計	2,644,417	2,656,927
固定資産合計	17,880,816	17,850,516
資産合計	25,154,159	24,764,865

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,489,809	1,125,279
短期借入金	130,000	125,000
1年内返済予定の長期借入金	993,460	966,512
リース債務	32,275	35,365
未払金	527,960	339,417
未払法人税等	105,482	99,904
前受金	90,414	237,571
賞与引当金	176,354	184,226
その他	370,446	364,628
流動負債合計	3,916,204	3,477,903
固定負債		
社債	380,000	380,000
長期借入金	2,830,642	2,718,270
リース債務	75,745	72,891
長期未払金	1,198,500	1,157,800
長期預り保証金	787,172	824,550
繰延税金負債	357,222	358,377
再評価に係る繰延税金負債	850,717	850,717
退職給付に係る負債	871,006	889,986
資産除去債務	120,068	120,630
固定負債合計	7,471,073	7,373,223
負債合計	11,387,278	10,851,127
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,552,640	4,552,640
資本剰余金	3,737,647	3,737,647
利益剰余金	4,091,077	4,229,698
自己株式	△537,820	△537,820
株主資本合計	11,843,544	11,982,165
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185,426	193,661
土地再評価差額金	1,737,910	1,737,910
その他の包括利益累計額合計	1,923,336	1,931,571
純資産合計	13,766,881	13,913,737
負債純資産合計	25,154,159	24,764,865

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	8,123,939	8,782,935
売上原価	5,919,231	6,290,498
売上総利益	2,204,707	2,492,437
販売費及び一般管理費		
役員報酬	100,363	105,429
広告宣伝費	33,014	32,994
人件費	1,158,096	1,203,255
賞与引当金繰入額	122,021	127,910
退職給付費用	30,937	34,777
賃借料	169,944	174,034
水道光熱費	105,392	112,991
その他	480,640	469,499
販売費及び一般管理費合計	2,200,409	2,260,892
営業利益	4,298	231,544
営業外収益		
受取利息	3,494	139
受取配当金	45,953	48,419
貸倒引当金戻入額	9,553	13,286
その他	22,122	3,397
営業外収益合計	81,124	65,242
営業外費用		
支払利息	24,700	18,465
借入関連費用	689	520
その他	2,992	893
営業外費用合計	28,382	19,879
経常利益	57,040	276,907
特別損失		
特別退職金	2,526	—
関係会社株式売却損	105,616	—
固定資産除却損	4,533	2,636
減損損失	35,578	2,590
災害による損失	24,193	—
特別損失合計	172,447	5,227
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△115,407	271,680
法人税、住民税及び事業税	17,258	61,529
法人税等調整額	3,271	△5,247
法人税等合計	20,529	56,281
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△135,937	215,399
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△135,937	215,399

（四半期連結包括利益計算書）
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△135,937	215,399
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	75,334	8,235
その他の包括利益合計	75,334	8,235
四半期包括利益	△60,602	223,634
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△60,602	223,634
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△115,407	271,680
減価償却費	224,092	203,914
減損損失	35,578	2,590
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9,528	△13,280
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,836	7,871
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	21,691	18,980
受取利息	△3,494	△139
受取配当金	△45,953	△48,419
支払利息	24,700	18,465
固定資産除却損	4,534	2,636
関係会社株式売却損益(△は益)	105,616	—
商品評価損	298	4,638
たな卸資産の増減額(△は増加)	△397,964	△580,808
売上債権の増減額(△は増加)	△21,556	33,071
仕入債務の増減額(△は減少)	△105,967	△364,529
その他の資産の増減額(△は増加)	△116,674	△83,527
その他の負債の増減額(△は減少)	121,389	9,366
小計	△268,810	△517,488
利息及び配当金の受取額	49,448	48,558
利息の支払額	△23,995	△18,964
法人税等の支払額	△30,382	△66,085
営業活動によるキャッシュ・フロー	△273,739	△553,980
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	694	693
長期貸付金の回収による収入	120,000	—
有形固定資産の取得による支出	△208,715	△182,789
有形固定資産の解体による支出	△1,881	△3,554
無形固定資産の取得による支出	△19,704	△18,243
資産除去債務の履行による支出	—	△1,739
定期預金の払戻による収入	176,199	—
定期預金の預入による支出	—	△15,599
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	653,768	—
その他の収入	4,849	1,140
その他の支出	△6,823	△4,345
投資活動によるキャッシュ・フロー	718,386	△224,439

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	20,000	△5,000
長期借入れによる収入	400,000	410,000
長期借入金の返済による支出	△489,278	△549,320
社債の発行による収入	180,000	—
社債の償還による支出	△180,000	—
リース債務の返済による支出	△15,085	△17,235
自己株式の取得による支出	△43,547	—
配当金の支払額	△75,554	△75,883
財務活動によるキャッシュ・フロー	△203,465	△237,439
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	241,181	△1,015,859
現金及び現金同等物の期首残高	2,472,197	3,938,032
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,713,379	2,922,172

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。